

長尾和宏様

はじめまして、私は [] に住んでいる [] といいます。実は、私の母の事について
おうかがいしたいです。母は、パーキンソン病で、入院しております。寝たきりで胃ろうをしており、
合併症として、C型肝硬変、くも膜下出血後遺症、慢性気管支炎があります。

今の母の状態は、酸素マスクを付けていて、肺炎になっており、肝硬変も悪くなっています。
最初が [] 病院、次に [] 病院、 [] 内科、 [] 中央病院です。

誤嚥性肺炎の危険性があり、11つ急ぎしてもおかしくありません。

肺炎で [] 病院に入院して、どうにかして口から食べる水しか、主治医にお願ひしたの
ですが、11つのお水、経鼻経管栄養になりました。しかし、鼻からのチューブは違和感があるためか、
何度もチューブを抜いたりしてました。そこで、主治医から胃ろうの話を持ちかけた水でした。
たいへん考えられたか、主治医から、また元に戻りますよと言われて主治医に胃ろうをお願ひしました。
最初は話をしてくれたか、認知症が進んで、言葉を発せられなくなりました。3年半がたちました。

母は、不安定の状態が続いています。私は胃ろうにしたことを後悔しています。何か方法はなかったのかと
思っています。現在は、新聞カニコースでも、口腔ケアにできるだけ時間をかけて、なるべく胃ろうにしたい
方がいいという流れになっていますが、長尾先生から診て、私の母はどうでしょうか？

何か良いアドバイスがあったら、よろしくお願ひ致します。